

情報メディアシステム学専攻

科目 区分	授 業 科 目 名	単 位 数	課 程		開 講 学 期	
			前 期 (M)	後 期 (D)	前 学 期	後 学 期
専 門 科 目	1 人間情報論 1	2	○	○		
	2 人間情報論 2	2	○	○	○	
	3 情報メディア論 1	2	○	○	○	
	4 情報メディア論 2	2	○	○		○
	5 対話型システム論 1	2	○	○	○	
	6 対話型システム論 2	2	○	○		○
	7 知能システム論 1	2	○	○	○	
	8 知能システム論 2	2	○	○		
	9 生体情報システム論 1	2	○	○		
	10 生体情報システム論 2	2	○	○	○	
	11 制御システム論 1	2	○	○		○
	12 制御システム論 2	2	○	○		
応 用 科 目	13 人間情報学特論 1	2	○	○		
	14 人間情報学特論 2	2	○	○		○
	15 対話型システム学特論 1	2	○	○		
	16 対話型システム学特論 2	2	○	○		○
	17 知能システム学特論 1	2	○	○		
	18 知能システム学特論 2	2	○	○		
特 別 科 目	19 情報システム学特別講義 1	2	○	○		○
	20 大学院インターンシップ 1	2	○			
	21 大学院インターンシップ 2	2		○		
	22 大学院インターンシップ 1 (長期)	4	○			
	23 大学院インターンシップ 2 (長期)	4		○		
	24 大学院インターンシップ 1 (海外)	2	○			
	25 大学院インターンシップ 2 (海外)	2		○		
	26 大学院インターンシップ 1 (海外長期)	4	○			
	27 大学院インターンシップ 2 (海外長期)	4		○		
	28 情報システム学基礎 1	2	○			○
29 情報システム学基礎 2	2	○			○	
30 情報システム学基礎 3	2	○			○	
基 礎 科 目	31 情報メディアシステム学基礎 1	2	○		○	
	32 情報メディアシステム学基礎 2	2	○		○	
	33 社会知能情報学基礎 1	2	○		○	
	34 社会知能情報学基礎 2	2	○			○
	35 情報ネットワーク学基礎 1	2	○		○	
	36 情報ネットワーク学基礎 2	2	○			○
	37 情報システム基盤学基礎 1	2	○		○	
	38 情報システム基盤学基礎 2	2	○		○	
必 修 科 目	39 情報メディアシステム学合同輪講	2	◎		◎	◎
	40 情報メディアシステム学輪講	2	◎		◎	◎
	41 情報メディアシステム学演習	4	◎		◎	◎
	42 情報メディアシステム学実験	4	◎		◎	◎
	43 情報メディアシステム学特別輪講	2		◎	◎	◎
	44 情報メディアシステム学特別演習	4		◎	◎	◎
	45 情報メディアシステム学特別実験	6		◎	◎	◎

- * 1 開講学期欄の◎は必修科目を示す。○は今年度の開講学期を示す。
開講学期及び休講とする科目は年度によって異なるので、各年度に配付される授業時間割で確認のこと。
- * 2 基礎科目の履修は、原則として博士前期課程 1 年次生に限る。修了要件とする場合、3 科目以内とする。
- * 3 特別科目を修了要件単位とする場合、3 科目 6 単位以内とする。
- * 4 合同輪講は、60時間の学修に対して 2 単位を与える（原則として 1 年次前学期及び後学期の通年の 2 学期学修する）。
- * 5 演習、特別演習、特別実験の学修時間と単位数は下記のとおりとなる。
演習（博士前期課程）、特別演習（博士後期課程）は 120 時間の学修に対して 4 単位を与える。実験（博士前期課程）は 180 時間の学修に対して 4 単位を与える。特別実験（博士後期課程）は 270 時間の学修に対して 6 単位を与える。